

渋川医療センター

広報誌



国立病院機構では永年勤続者に対して、毎年4月1日(国立病院機構創立日)に理事長より表彰がなされます。対象者は4月1日時点で、在職合計期間が満20年若しくは満30年に達した勤務成績良好な職員です。今年の対象者は、20年表彰6名、30年表彰4名の計10名になります。4月20日(月)高橋院長より、表彰状と併せて副賞(20年表彰:銀杯・30年表彰:金杯)が手渡されました。

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携し、その役割を果たします

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児(者)の専門病院として社会に貢献します
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます

【目次】

「看護の日」イベント開催	1
新人看護師を迎えて	2
永年勤続表彰30年を受賞して	3
永年勤続表彰20年を受賞して	3

職場紹介

事務部	5
-----	---

認定看護師紹介

認知症看護認定看護師	6
------------	---

シリーズ

●患者さんにとって耳よりな情報	
もっと安心に 当院の放射線検査への取り組み	7
後発医薬品のある先発医薬品(長期収載品)の選定療養について	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11
●患者さんの権利	11
●看護の理念、看護の基本方針	11
●編集後記	11

「看護の日」イベント開催

6階東病棟看護師長 **はやし 林** **ゆうこ 裕子**

「看護の日」は、近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、旧厚生省が1990年5月12日に制定した日です。看護業界では、ナイチンゲールの遺志を受け継ぐ大切な日として認識され、各国でイベントを開催しています。当院でも、例年エントランスホールで看護師の活躍を紹介するポスター掲示と「日々の看護」が書かれたカードを配布するイベントを開催しています。今年は、NHK朝の連続テレビ小説「風、薫る」でも看護の世界が描かれていることもあり、イベントでは、私たちの日々の看護により興味を持っていただく機会となりました。

各部署のポスターでは、それぞれの部署で活躍する看護師の一場面を紹介しました。当院は、救急医療や政策医療(重症心身障害児(者)・がん・結核)、地域医療支援病院としての役割を担っており、部署ごとに特徴的な看護実践を行っています。また、認定看護師の活動も担当分野ごとにポスターで紹介しました。ポスターを見てくださった方から、「今、ドラマでやっているよね。このポスターを見ると実際どんなことしているかわかるね。いつもありがとうございます。」や、「これから入院して手術するからどんなところか不安だったけど、ポスター見て安心したよ。」と嬉しい言葉をいただきました。また、配布したカードは、看護師たちが日々大切にしている看護を言葉にし、色とりどりの可愛いものを準備しました。来院した患者さんや待合でお待ちの患者さん・ご家族にお渡しすることができ、皆さん快く手に取ってくださいました。

看護師の仕事は、人と人との深い絆を築く役割を果たしています。日々の看護実践や私たちの思いを知っていただく機会は多くありません。今後も、このようなイベントを通して、渋川医療センター看護部の魅力を伝えていきたいと思います。



新人看護師を迎えて

教育担当看護師長 おいし 大石 かずき 一輝

今年も新たな仲間として新人看護師を迎える季節となりました。令和8年度、当院看護部には19名の新人看護師が加わりました。期待と不安を胸に歩みはじめた姿に、私たちも初心を思い出します。看護の現場は決して容易ではなく、一つひとつの経験の積み重ねが成長へとつながります。

今年の新人看護師は、研修を通して、自らの思いを言葉にし、互いの意見に耳を傾けながら共感し合う姿が印象的でした。また、日々元気に出勤し、一日一日を大切に積み重ねている姿そのものが、すでに大きな成長の一步であると感じています。

さて、皆さまは2026年本屋大賞のエントリー作品は読まれたでしょうか。私は、残念ながら大賞は逃しましたが、2位に輝いた『熟柿』という作品に出合い、非常に感銘を受けました。この作品は、人が未熟さや迷いを抱えながらも、時間と経験の中で少しずつ成熟していく姿が描かれています。柿がゆっくりと熟し甘みを増すように、人もまた経験を重ねる中で本来の力を発揮していきます。人は、急いで育てるものではなく、熟していくものです。このことは仕事や、人材教育にも非常に似ているところがあります。新人看護師一人ひとりに個性があり、成長の速度も異なります。時には悩み、立ち止まることもあるかもしれません。しかし、その過程こそが専門職としての力を育てます。私たちはその歩みを尊重し、安心して看護師が成長できる環境を整える責任があります。「熟すのを待つ」ことは、決して手を離すことではありません。適切に関わり、見守る中でこそ、人は自分の力を発揮できます。新人看護師が自信を持ち、患者さんに寄り添う看護師へと成長できるよう、これからも病院全体で支えていきます。

患者さんの立場に立ち、心あたたく、信頼に応える看護を提供できるよう、私たち看護部一同、力を合わせてまいります。地域の皆さまには、どうか温かく見守っていただくと幸いです。



永年勤続表彰30年を受賞して

がん診療部長 ^{かわしま}川島 ^{おさむ}修

平成6年4月当時1年の約束で前身の西群馬病院呼吸器外科に大学より派遣されたのが始まりでした。翌年から留学の予定で準備を進めていましたが、大学の諸事情により延び延びとなり、そして今日に至るという状況です。その間も、国立病院中信松本病院(現松本医療センター)の開院に伴い呼吸器外科を開設すべく私にその任が任されたのですが、何故か横槍が入りその話もなくなりました。30年間色々なことがあり何度職を辞そうかと考えましたが、多くの素晴らしい患者さんとの出会いが支えとなり、今日まで続けてくることが出来ました。

経営企画室長 ^{すずき}鈴木 ^{かずや}和也

この度は永年勤続30年表彰をいただき誠にありがとうございます。30年という節目をこの渋川医療センターで迎えることは、入職時には思いもしなかったことで大変感慨深く感じております。これまで異動をする度にそれぞれの施設で沢山の方からご指導いただき、多くの経験を積むことができたことに改めて感謝の気持ちで一杯になります。これからも感謝の気持ちを忘れずに誠実に業務に取り組んでまいります。

皮膚・排泄ケア認定看護師 ^{しんどう}真藤 ^{ゆみこ}由美子

永年勤続表彰をいただき、ありがとうございます。これまで関わった多くの皆様、上司や同僚の方々に支えていただき、看護師を続けることができ感謝しております。

外科病棟勤務中に明らかに生活の質が下がる患者さんの言動より、看護ケアを向上したいという思いで認定看護師の資格を取得し、エビデンスあるケアの実施に努めています。

今後も日々自己研鑽し、継続したより良いケアが提供できるよう努力してまいります。

手術室看護師 ^{あらき}荒木 ^{なおり}直美

この度は、永年勤続表彰をいただき、誠にありがとうございます。当たり前のように過ごしてきた年月ですが、振り返ればたくさんの貴重な経験をさせていただきました。勤務させていただいた施設も3ヶ所に渡り、その都度周りの皆様にご指導・ご協力をいただくことでここまで続けてこられたと感謝の気持ちでいっぱいです。今まで関わっていただいた皆様に恩返しができるように、これからの日々を過ごしてまいりたいと存じます。

永年勤続表彰20年を受賞して

3階東病棟看護師 ^{さかもと}坂本 ^{ともみ}智美

この度は永年勤続表彰をいただき、誠にありがとうございます。

様々な病棟を経験し、現在は重症心身障害児(者)病棟で勤務しておりますが、上司や同僚の支え、家族の協力のおかげでこれまで仕事を続けられることができました。

今後も自己研鑽し、専門的な知識や技術を身につけ、患者さんやご家族の方に寄り添った看護を提供できるように頑張っていきたいと思います。

このたびは永年勤続表彰をいただき、誠にありがとうございます。
これまで無事に勤めてこられたのは、職場の皆さんや家族の支えのおかげと心より感謝しております。
今後も専門性の向上とチームの一員として当院と地域の方々へ少しでも貢献できるよう努めてまいります。

外来看護師 ^{やまざき}山崎 ^{ゆうこ}裕子

このたび、永年勤続表彰をいただき、ありがとうございます、20年前に沼田病院に就職し、現在に至るまで振り返るとあっという間だったと思います。結婚し、子供が生まれ、環境が変わっても仕事を続けて来れたのは一緒に働いた皆様のおかげだと思っています。皆様への感謝を忘れず、今後も頑張りますのでよろしくお願いいたします。

4階東病棟副看護師長 ^{やしお}八塩 ^{ともみ}知美

この度は永年勤続表彰をいただき誠にありがとうございます。ここまで続けてこられたのも患者さんの励ましや職員の皆様のお力添え、家族の支えがあってこそだと心より感謝申し上げます。特にがん放射線療法看護認定看護師を目指し、学ぶ機会をいただけたことは何にも代えがたい貴重な経験となりました。まだまだ学ぶことも多く未熟さを痛感する日々ですが、心を新たに精進してまいりたいと思います。

7階東病棟副看護師長 ^{わたなべ}渡辺 ^{まい}舞

この度は永年勤続表彰ありがとうございます。
患者さんのご家族から『『あの子(渡辺)が来ると元気になれる。』亡くなった夫がいつも言っていました。』
この言葉に励まされて、笑顔と明るさだけは忘れずに今日まで邁進してきました。
20年の間に妻となり母となり仕事と家庭の両立に悩みながらも勤めることができたのは職員の皆様をはじめ支えてくれる家族、力を与えてくれる患者さんのおかげです。
これからも皆様に恩返しできるよう初心を忘れず努めてまいります。

入退院センター看護師 ^{こいけ}小池 ^{みほ}美穂

この度は、永年勤続20年を表彰していただき、誠にありがとうございます。
入職から現在まで、続けてこられたのも一緒に働いてくださった職員の皆様や家族の支えのお陰だと感謝しております。これまで、多くの患者さんやご家族と関わらせていただき多くの学びを得ると同時にやりがいも感じることができました。
今後も、より良い看護が提供できるように努力していきたいと思いますのでご指導のほどよろしくお願い致します。

事務部

事務部管理課 庶務係長 なかたけ ゆう き 中武 祐貴

渋川医療センターの事務部には46名の職員が所属しています。事務部と言っても、その業務ごとに大きく企画課、管理課、経営企画室の3つの部署に分かれていて、それぞれが病院の運営が円滑に行われるよう日々業務に取り組んでいます。

企画課の業務

企画課では病院の収入・支出に関する業務、契約に関する業務を行っています。企画課の中でも会計部門と医事部門に分かれています。

会計部門では、診察の際に使用する医薬品や消耗品、医療機器の購入から建物の工事や外部委託に関する契約手続き、経営に関する各種財務諸表の作成、病院の債権・債務の管理等を行っています。企業会計制度に基づき透明性の高い会計処理を実現するとともに、健全で効率的な病院経営を目指しております。

医事部門では病院の要となる診療業務の管理を行っています。外来及び入退院の受付、診療費の計算・請求、診療報酬に関する分析、医療訴訟に関する対応や医療関係法令に基づく手続き、報告等を行っています。患者さんの視点を考えてより質の高い医療サービスの提供を目指しています。

管理課の業務

管理課では職員の人事や給与、研修や労務管理といった職員に関する業務や、病院の建物や設備、駐車場などの管理といった病院全体の管理に関する業務まで幅広く行っています。病院で働く職員が働きやすく、来院された患者さんが利用しやすい病院を目指しております。

経営企画室の業務

経営企画室では経営に関するデータを収集・分析し、病院の運営方針・経営戦略・病院の将来構想などの検討を行っています。人口・年齢層の変化、疾病構造の変化、診療報酬の改定など病院を取り巻く環境は日々変化しています。経営企画室では中・長期的な目線をもって病院経営を推進していくことを目指しております。

また、窓口業務や清掃業務、防災センターなどの業務については外部委託しておりますが、事務部にて管理を行っています。外部委託職員含めて多くの職員が裏方として病院の運用をサポートしております。

認知症看護認定看護師

7階東病棟看護師長

あべ みほ
阿部 美保

6階西病棟副看護師長

こびやま きょうこ
小飛山 恭子



認知症は高齢化の進行とともに身近な疾患となり、入院や治療の場面では、不安や混乱、環境の変化による症状の悪化が起こりやすいという特徴があります。

渋川市の高齢者福祉計画でも、今後も高齢化の進行に伴い、認知症のある高齢者や一人暮らしの高齢者増加が見込まれており、医療・介護・地域が連携した支援の重要性が示されています。

渋川医療センターには、認知症看護認定看護師が2名在籍し、認知症のある患者さんが安心して医療を受けられるよう、専門的な看護を提供しています。認知症看護認定看護師は、患者さん一人ひとりの認知機能や生活歴、価値観を大切にし、その人らしさを尊重した関わりを心がけています。せん妄の予防や行動・心理症状(BPSD)への対応、安全に配慮しつつ穏やかに過ごすことのできる看護の実践など、専門的な知識と技術を活かした療養環境づくりに取り組んでいます。

また、ご家族の不安や悩みに寄り添い、病状や接し方についての相談対応や情報提供を行うことも重要な役割です。認知症看護は入院中だけで終わるものではありません。「どう関わればよいのか分からない」「今後の生活が心配」といった声に丁寧に耳を傾け、退院後も住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域包括支援センターや関係機関とも連携し、切れ目のない支援を目指しています。

院内では、病棟ラウンドやコンサルテーションを通じて、医師や看護師、社会福祉士、リハビリスタッフ等の多職種と連携しながら認知症ケアの質向上に努めています。さらに、スタッフへの助言や教育活動にも力を入れ、認知症への理解を深めるための啓蒙活動も行っています。認知症があっても、その人らしく治療・療養できる病院であり続けるために、認知症看護認定看護師は、これからも患者さんご家族、そして地域をつなぐ架け橋として役割を果たしてまいります。





患者さんにとって耳よりな情報



もっと安心に 当院の放射線検査への取り組み

放射線科 副診療放射線技師長 **立木 崇文** ついき たかふみ

こんにちは、渋川医療センター放射線科です。

これまでのウィズでは『患者さんにとって耳寄りな情報』患者さん、ご家族からよく聞かれる質問に回答してきました。

病院HPにてバックナンバーを確認する事ができます。

※ 病院HP:HOME>病院案内>掲示事項のウェブサイト掲載>広報誌

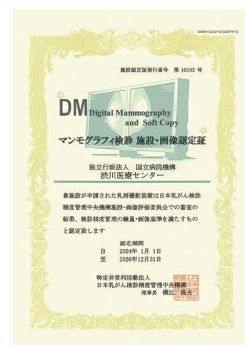
ウィズ114号『放射線検査による、身体への影響』では、「通常の放射線検査では、身体への健康被害はご心配いりません。安心して、放射線検査をお受けください。」とお伝えしました。しかしながら、実際に照射される放射線量が適正に管理されているかという点については、



患者さんにとって不透明に感じられる部分もあるかと存じます。

当院では、その客観的な証明として、第三者評価機関である公益社団法人日本診療放射線技師会より「医療被ばく低減施設」の認定を受けております。これは放射線量を低く抑えるための基準を厳守し、安全な検査体制を整えている証^{あかし}となります。

ウィズ118号『ちょっと気になるマンモグラフィ』でご紹介した乳がん検診においても、同様の認定を取得しております。適切な乳房撮影装置の運用、徹底した品質管理、ならびに被ばく線量の基準値を満たしている施設として、特定非営利活動法人日本乳がん検診精度管理中央機構より「施設認定」を受けています。



なお、これらの認定を受けていることで、検査費用が追加されることはございません。通常の料金で、より安全かつ質の高い検査をお受けいただけます。

当院を含め、多くの医療施設ではこのように、患者さんへの安心・安全な医療の提供に向けた取り組みを各所に掲示しております。ご来院の折に目に留まりましたら、ぜひ一度ご覧いただければ幸いです。

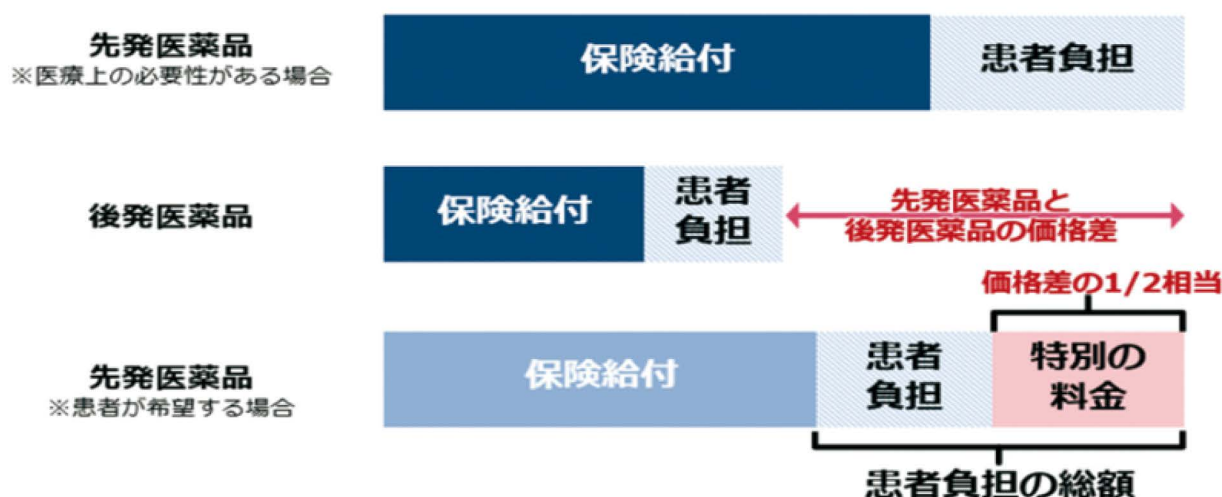
後発医薬品のある先発医薬品(長期収載品)の選定療養について

薬剤部長 小村 誠

令和6年10月から、ジェネリック医薬品(後発医薬品)がある先発医薬品(長期収載品といいます)について、先発医薬品を希望される場合には「特別の料金」(長期収載品の選定療養といいます)がかかっています。令和8年6月から、その割合が1/4から1/2に引き上げられます。また、特別の料金の対象となる医薬品が変更となります。

📝「特別の料金」とは？

先発医薬品と後発医薬品の価格差の2分の1を、通常の自己負担とは別にお支払いいただく料金です。例えば先発品が1錠100円、後発品が60円の場合、差額の40円の1/2である20円に消費税をかけた22円が追加負担となります。



⚠️ ご注意いただきたいこと

- ・医師や薬剤師が「後発品でも問題ない」と判断した場合に、患者さんが先発品を選ぶと対象になります。
- ・特別料金は消費税の対象であり、後発医薬品が複数ある場合は最も高い後発品との価格差を基に計算されます。
- ・計算の都合上、料金が薬価差の1/2ちょうどにならない場合もあります。
- ・アレルギーなど医学的な理由がある場合は、特別料金の対象外です。

選定療養制度は、患者さん一人ひとりの負担を減らし、みんなで医療を支えていくための取り組みです。ジェネリック医薬品に切り替えることで費用が安くなる可能性があるため、「ジェネリック医薬品にできますか？」など、気になることがあれば医師や薬剤師に一度相談してみてください。なお、ジェネリック医薬品は国の基準を満たした安全なお薬ですので、安心してご使用いただけます。

お薬のことで不安なことがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。



診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前 (予約)				モリ カズヨ 森 一世	
	午前				川島 チエ子 川島 智恵子	
循環器内科	午前	ナカノ タカヒデ 中野 考英(北関) (第1, 3, 5週)	マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北関) (第1, 3, 5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2, 4週)	クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2, 4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後				ナカシマ フニキ 中島 邦喜(北関) (第2週) ツボイ エイトシ 坪井 栄俊(北関) (第4週)	
脳神経内科	午後		クロサワ リョウジ 黒澤 亮二(太記)			ミチザキ ヒトミ 道崎 瞳(群大)
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヤマザキ マサフミ 山崎 征史(群大)	クワコ トモヒト 桑子 智人	シン ユウキ 申 悠樹	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチヤ ユキコ 土屋 友規子	サクラ井 レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	オイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前		タケダ リョウヤ 竹田 亮哉(群大)			
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前				ホシノ ユウキ 星野 裕紀(群大)	
内分泌・ 代謝内科	午前				イノウエ シュン 井上 俊	
	午後	オオサキ アヤ 大崎 綾	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史 (14:00~)	ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第1週 14:00~)	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史	オオサキ アヤ 大崎 綾
	午後			オオサキ アヤ 大崎 綾		ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第3週 14:00~)
小児科	重心のみ・ 予約制	午後		イノウエ フミタカ 井上 文孝(重心)		
	小児神経 (てんかん) 予約制	午後			イダ フニコ 井田 久仁子 (小児神経)	
		午後	イダ フニコ 井田 久仁子 (小児神経)			
血液内科	午前 (予約)			ヤナギサワ フニオ 柳澤 邦雄(深谷赤十字) (第2週)		
	午前			ネオイ ヨシミ 根生 義巳		
	午前	カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	ネオイ ヨシミ 根生 義巳	金谷 シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良美	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	ムラカミ タツマ 村上 立真(群大)	カダカイ サクヤ 片貝 朔也
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	スガ タカヨシ 須賀 孝慶	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	ナルセ トモヤス 成瀬 智康 (第1, 3, 5週) ナガシマ タモン 長島 多聞 (第2, 4週)	スズキ ヒデユキ 鈴木 秀行(原町日赤)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		ホシノ シュンヤ 星野 隼矢	コバヤシ ゴウ 小林 剛	ホシノ シュンヤ 星野 隼矢
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサナ カミヌマ タクヤ 松浦 正名 神沼 拓也	カミヌマ タクヤ ナカムラ ユウジ 神沼 拓也 中村 勇司	カミヌマ タクヤ クワコ ケイコ 神沼 拓也 桑子 慧子	カミヌマ タクヤ クワコ ケイコ 神沼 拓也 桑子 慧子	カミヌマ タクヤ クワコ ケイコ 神沼 拓也 桑子 慧子
	午後	マツウラ マサナ カミヌマ ナオヤ 松浦 正名 神沼 直也	マツウラ マサナ カミヌマ ナオヤ 松浦 正名 神沼 直也	マツウラ マサナ カミヌマ ナオヤ 松浦 正名 神沼 直也	マツウラ マサナ カミヌマ ナオヤ 松浦 正名 神沼 直也	マツウラ マサナ カミヌマ ナオヤ 松浦 正名 神沼 直也
	午前	ナカムラ ユウジ 中村 勇司				
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシダカ 内橋 慶隆			ウチハシ ヨシダカ 内橋 慶隆
	午後			セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		

外来受付時間8時30分～11時00分 注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は原則完全予約制です。 ※整形外科、歯科口腔外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15時までとなります。

※(予約制)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16時まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承ください。

◎予約変更について 受付時間:平日13～17時 TEL.0279-26-3010(予約専用) TEL.0279-23-1010(代表)



渋川医療センター 外来診療担当医表

(令和8年7月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキダ フジ オ 藤田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文	イチオカ ケン 市岡 健	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		カモシタ タカフミ 嶋下 崇史	★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1, 3, 5週13:30~)		
	午前		エノキダ ヤスアキ 榎田 泰明		ヌマガ ユキ 沼賀 有紀	
	午後				術前外来	
	午前				マキダ フジ オ 藤田 富士雄	
呼吸器外科	午前	オノザト リョウイチ 小野里 良一 (第1, 3週) ※予約のみ		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前			オノザト リョウイチ 小野里 良一 アツミ ジュン 渥実 潤 11:00~		オノザト リョウイチ 小野里 良一 アツミ ジュン 渥実 潤
	午後			アツミ ジュン 渥実 潤 ~15:00		
脳神経外科	午後			ヒラト マサブミ 平戸 政史 (予約)		ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	【予約制】タカハシ アキ オ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	【予約制】タカハシ アキ オ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後		オオサワ ショウ 大澤 祥(群大)	ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭		イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後 (予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロ モデューション外来	午後			★ニューロ モデューション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	ワリタ トシロウ 割田 敏朗	モリモト カズノリ 森本 和典		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後					オカムラ コウイチ 岡邨 興一 【リウマチ専門外来】
	午前			モリモト カズノリ 森本 和典	術前外来	術前外来
	午前	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子		イイツカ ヨウイチ 飯塚 陽一	モリモト カズノリ 森本 和典	ワリタ トシロウ 割田 敏朗
	午後	ハンドケア		イイツカ ヨウイチ 飯塚 陽一		
泌尿器科	午前	シミズ ユウサク 清水 湧作	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦	マツモト コウキ 松本 昂樹	シミズ ユウサク 清水 湧作	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦
	午後 (予約)	マツモト コウキ 松本 昂樹	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦		シミズ ユウサク 清水 湧作	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦
	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	マツモト コウキ 松本 昂樹
	午後 (予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	シミズ ユウサク 清水 湧作	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10~ 12時	フジツカ ユウジ 藤塚 雄司(群大)				
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午前	フカツ リカ 深津 里佳	フカツ リカ 深津 里佳	フカツ リカ 深津 里佳	フカツ リカ 深津 里佳	フカツ リカ 深津 里佳
乳腺・内分泌外科	午前		ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後 (予約)			ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後 (予約)		ヨコエ タカオ 横江 隆夫		頭皮冷却サイジング	ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午前		サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	リンパケア外来	リンパケア外来
眼科	午後	リンパケア外来				
	午前 午後 (予約)		グンダイイシ 群大医師	グンダイイシ 群大医師		
	午前	アサトリ ヨウスケ 朝鳥 洋介(群大)				
歯科口腔外科 (予約制)	午前 (初診)	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀 オオシマ カズキ 大島 主基(群大)	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀
	午後 (再診)	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀		ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀	ネギシ アキヒデ 根岸 明秀

セカンドオピニオン担当医表

独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター（令和8年7月1日現在）

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘		吉井 明弘		
呼吸器外科	午前中	川島 修				
血液内科	午後2時～			斉藤 明生		入内島 裕乃
乳腺・内分泌外科	午後2時30分～			佐藤 亜矢子		
消化器外科	午後				吉成 大介 沼賀 有紀 榎田 泰明	
放射線科	午後3時～		中村 勇司	神沼 拓也	松浦 正名	
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美				
泌尿器科	午後3時30分～					田村 芳美
脳神経外科	午後			宮城島 孝昭		

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円
※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

● 患者さんの権利 ●

1. 最善の医療サービスを受ける権利

患者さんは差別されることなく、適切な医療を受ける権利があります。

2. 人格・人権を尊重される権利

患者さんは個人としての人格・人権を尊重され、医療を受ける権利があります。

3. 知る権利

患者さんは、自分が受ける処置や検査、治療に関して、十分な分かりやすい説明を受ける権利があります。また、知らせてもらいたくないことについては、その希望も受け入れられます。

4. 自己決定権

患者さんは、十分な情報と説明に基づいて、自分の意志により医療行為を決定する権利があります。

5. プライバシーを保護される権利

患者さんの診療上の情報はその秘密が守られ、第三者には開示されない権利があります。

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当:ソーシャルワーカー

電話:0279-23-1010代(受付時間は平日8:30～17:15です)

- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail:207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念

患者さんの立場にたち、心あたたく、信頼に応える看護を提供します

看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごころを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます



気象庁の発表によると、今年の群馬県（関東甲信地方）の梅雨入りは6月7日頃で、平年と全く同じタイミングだそうです。近年、地球温暖化の影響もあるのでしょうか。地域によって渇水による農作物への深刻な影響が生じる一方で、線状降水帯による甚大な水害も起きています。自然の驚異を感じるこの頃ですが、一昔前の季節感を感じ恵みをもたらす適度な梅雨を切に願うばかりです。

ところで梅雨時の花と言えば、色鮮やかなアジサイを思い浮かべるのではないのでしょうか。渋川市の花もアジサイです。当院の開院10周年を記念して作成したマスコットキャラクター「しぶりい」もアジサイの妖精です。次の開院20年に向け「優しく患者を支える先進医療 Advanced medicine, human touch」をモットーに、私たちは地域の皆さま方と共に歩んで参ります。(H.M)



独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280群馬県渋川市白井383番地 電話0279-23-1010代 FAX0279-23-1011
【ホームページ】<https://shibukawa.hosp.go.jp>